

一般質問通告書一覧表

令和3年3月2日招集
第2回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5番 花城勝男	1. 新型コロナウイルス対策について問う	<p>2020年は新型コロナウイルスによる世界的大流行の影響で世界経済に大きな打撃を与え、今後の見通しも中長期の経済不透明感が予想されている。日本経済も2020年の経済成長率は総務省の予想通りマイナス約5%成長となり、2009年のリーマンショック以来の11年ぶりのマイナス成長になった。沖縄県2020年度の経済成長率もマイナス約10%になる見通しであり、観光業、飲食業等を中心に現在も低迷が続いている。今後の経済低迷如何では倒産に追い込まれ、失業率も悪化する状況が見られ、全産業にわたり中長期の景気低迷を招く恐れがある。</p> <p>嘉手納町は(2月現在)飲食業等の倒産はないものの、中小事業者は厳しい経営状況が続いており、特に経済的に厳しい生活困窮者(非課税世帯等)は今後も混迷が続く。国や県の第3次補正予算等により支援策も打ち出されている中で、嘉手納町も独自の経済・生活支援策等予算(案)が3月議会で提案され議論が行われる。</p> <p>については、嘉手納町の財政歳入(別紙参考資料参照)の現状や経済支援策及び生活支援策、新型コロナウイルスワクチン接種について以下の件を伺う。</p> <p>(1) 財政と今後の財政歳入を問う。</p> <p>① 国からの第3次新型コロナウイルス臨時交付金の内、2020年度と2021年度の予算額(対策額)と使途内容の概要は。</p> <p>② 基金額の2019年(決算)2020年度(概算)、2021年度(予算)に積み立てる見通し額は。また、年度別の標準財政規模に対しての財政</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5 番 花城勝男	1. 新型コロナ ウイルス 対策について 問う	<p>調整基金累計額の構成比割合 (%) は。</p> <p>③ 2019 年度(決算)、2020 年度(概算)、2021 年度(予算)の年度別歳入額見通しは。また、同じく年度別基地関連歳入額と、その年度別歳入額に対しての基地関連額の構成比割合 (%) は。</p> <p>④ 標準財政規模に対しての財政調整基金額の割合を段階的に指標 100%以内にする目標を掲げる事を提案。(2019 年度財調基金 61 億円を 43 億円まで下げる)</p> <p>⑤ 別紙行財政資料の中で(1)地方税の嘉手納町構成比割合が 25%で町村平均 16%を大幅に上回っている要因は。また、(2)地方交付税の割合が 20%で町村平均 26%に比べて下回っている要因は。及び(3)県支出金の割合が 7%で町村平均 14%に比べて大幅に下回っている要因は。</p> <p>⑥ 2020 年の新型コロナウイルス経済低迷の影響により減収額が見込まれるが 2021 年度歳入予算額は。また、歳入予算額に対して(1)地方税、(2)地方交付税、(3)県支出金の構成比割合 (%) は。</p> <p>⑦ 今後の歳入額の現状と課題は。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス経済・生活支援策を問う。</p> <p>① 生活困窮者生活支援策として 2021 年度 4 月以降に経済的に厳しい生活困窮者（非課税世帯）に対して 1 人当たり 5 万円の特別定額給付金の補助を提案。また、非課税世帯数と対象者人数は。</p> <p>② 中小事業者支援策として 2021 年 4 月以降に緊急一時支援金を、2020 年 1 月から 3 月のいずれかの売り上げが対前年比 5%以上減を条件に、法人事業 20 万円、個人事業 10 万円の補助金を提案。</p> <p>③ 中小事業者支援策として 2021 年度以降に (ア) 新規企業立ち上げ支援策 (イ) 業態転換立て直し支援策一時支援金として、法人事業 50 万円、個人事業 25 万円の補助金を提案。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5 番 花城勝男	1. 新型コロナ ウイルス 対策について 問う	<p>④ 2020 年度の嘉手納町プレミアム 100%飲食業 商品券事業を 2021 年度も増額（増冊）による 再事業を提案。</p> <p>⑤ 新型コロナウイルスのアフターコロナ後（2 類相当から 5 類相当になった時点）に向けて 2021 年度（4 月から 3 月）に補助団体などに従 来補助金に対して一律 10%の活動立ち上げに 伴う活動準備補助金を提案。</p> <p>⑥ 新型コロナウイルスの影響による経済・生 活支援策の現状と課題は。</p> <p>(3) 新型コロナウイルスワクチン接種を問う。</p> <p>① 嘉手納町の新型コロナウイルス感染者数と 重症者数及び死者数は。</p> <p>② 新型コロナウイルスワクチンの現在想定さ れる接種スケジュールの 5W1H（いつ、どこで、 だれが、なにを、なぜ、どのように）の概要は。</p> <p>③ 新型コロナウイルスワクチン接種の現状と 課題は。</p>	町長 當山 宏
2	7 番 古謝友義	1. 比謝川下 流堰を問う 2. 定住促進 事業を問う	<p>比謝川下流堰の撤去が予定されているが、以下 を問う。</p> <p>(1) 比謝川下流堰が建設された経緯は。</p> <p>(2) 撤去に伴う本町のメリット、デメリットは。</p> <p>(3) 撤去に伴い、漁港内や航路など河川に堆積す る土砂を県の責任において定期的に浚渫するこ とを、県との協議の中で了解は取られているか。</p> <p>(4) 比謝川下流堰は昭和 36 年 12 月に完成して 60 年以上が経過している。下流堰が撤去されるこ とにより上流のマングローブ等植物に環境影響 が危惧されるが、町の見解を伺いたい。</p> <p>(5) 比謝川下流堰撤去のスケジュールは。</p> <p>令和 3 年度で最終年を迎える定住促進事業だが、 実績と今後の展開について問う。</p> <p>(1) 令和 2 年度の補助金実績予想と今までの全て の補助金額は（令和 2 年度も含む）。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	7 番 古謝友義	2. 定住促進 事業を問う	<p>(2) 事業実施前と比較して人口は増えたか。</p> <p>(3) 5年限定の事業だが、リフォーム事業同様継続していくのか。</p> <p>(4) 人口増加対策は今後、町にとっても大きな課題だと思う。ポスト定住促進事業は考えているか。</p> <p>(5) 定住促進事業は町内に住んでいる人を、他市町村へ流出させない政策だと思うが、今後は他市町村から本町に引っ張ってくる事業を展開しないと人口増加は期待できないと思う。当局の見解を伺う。</p>	町長 當山 宏
3	8 番 安森盛雄	1. 幼児保育 環境を問う 2. 教育環境 を問う	<p>町内の保育待機児童数は町当局の頑張りで大分減少したことに敬意を表すると共に感謝を申し上げる。そこで、新たな法人化移行の保育園を計画して何年か経つがその進捗を伺う。</p> <p>(1) 今年度も予算措置をしていたが、設立の様子が見られない理由は。</p> <p>(2) 今後のスケジュールは。</p> <p>(1) 11月22日より嘉手納中学校で放課後講座を中学3年生の受験生を対象に開催したが保護者・生徒の反応とその効果は。</p> <p>(2) 学習塾に通っている生徒数は把握しているか。また、塾に通っている生徒に5千円～1万円の補助ができないか。</p> <p>(3) 小学校を卒業した生徒の指導要録の活用はどのようにされているのか。</p> <p>(4) 不登校の状況は。</p> <p>(5) 障害のある子どもの学びの場の整備・連携で以前にも質疑した経緯もあり、また平成29年3月定例会における德里前議員より「障害のある児童生徒の支援」・「児童生徒教育相談記録簿は」について質疑があり、答弁でも教育委員会会議の協議に答申する回答であったが、その結果と内容を伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	8 番 安森盛雄	2. 教育環境を問う 3. 募集要項について問う 4. 過去の質疑の経緯と進捗は	(6) 新しい時代の特別支援教育の在り方について町の方針は。 毎年、フルタイム・パートタイム職員・社会福祉士や教育サポーターなどに予算を計上しても補正減などが多くみられるが、そのたびにハローワークなどに募集を依頼しているとの答弁でその結果採用に至っていないことが多々見られる。その原因は検証しているのか。また、支障はないのか。その見解を伺う。 (1) 以前にも新町通りへのアーケード看板について質疑したが、商店街への聞き取りを調査した結果をもとに再度検討するとの答弁であったが、その後の結果と進捗を伺う。 (2) 国道 58 号側に大型ビジョンを設置しているが、その効果はどのように当局側は考えているか伺う。 (3) 防災無線もデジタル化となり町民からは聞き取りやすくなったという評価とその反面窓を閉め切った状態では意味がないのではないかとよく聞く。そこで以前にも聞いた各世帯への個別受信機の進捗と町の見解を伺う。 (4) 町民の家の今後の計画は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
4	13 番 奥間常明	1. 西浜区域内に児童館建設を	過去にも提案したが、改めてその必要性を申し述べさせて頂く。 嘉手納小学校区内には、南区児童館があり多くの児童含め町民が利用し、就労家庭の子ども達の居場所づくりと教育・文化活動の拠点公共施設として好評を博している。児童・生徒数の最も多い西浜区の子ども達から「西浜区にも是非造ってほしい」と直接お願いされている。 建設用地確保等難題もあるかと思うが、町としての見解は。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	13 番 奥間常明	<p>2. 学習塾経費の助成</p> <p>3. 兼久海浜公園利用者駐車場へのテニス場移設計画の撤回を強く求める</p> <p>4. 防犯・交通安全対策</p>	<p>嘉手納町の教育問題に対する取り組みは、内外から高く評価されている。そのような中で、二度目の提案になるが、前は「町としては考えていない」と即答された。</p> <p>「釈迦に説法」ではないが、先進地の東京都や他の自治体の事例も勘案していただき前向きに検討していただきたい。</p> <p>この計画は、関係者から聞いたところ担当課から防音壁の設置や近隣住民への生活環境面の配慮を施すことでコンセンサスを取り付ける対応策をとってきたと伺っているが、関係住民の方々からすると「打球音・振動等生活環境を破壊する要因が完全になくなることは到底不可能だ、自分達は一生これが原因となるストレスに苛まれるテニス場建設には断固反対する」このように申されている。</p> <p>さらには、なぜわざわざ住宅地と隣接する場所にもってきたのか理解に苦しむところである。これまでの経緯も含め伺う。</p> <p>(1) 今回は主に、西浜区の水釜 371 番地から 379 番地地帯と 6 丁目地帯の外灯設置について、現地調査した結果、埋立 1 号線サンセット通りと 2 号線西浜中央通りと 65 号線 69 号線の間を通る梯子道路 4 号から 13 号、94 号から 97 号及び全ての路地について深夜から未明にかけて歩いてみたところ、数か所外灯の設置が必要と思われる所があった。早急に調査を行い防犯灯を設置していただきたい。</p> <p>(2) 西区、水釜大木線と 48 号線との交差点で 58 号向け車両が左折時(西区コミセン向け)対向車があると、一旦バックしてハンドル切り替えを行い、大変困難な状態をよく見かける。</p> <p>そこで僅かな段差と歩道の一部を改修工事することにより、だいぶ改善されると思われる。</p> <p>地権者の方のご理解・承諾頂ければぜひとも</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	13 番 奥間常明	5. 今回の町議選挙の各投票所における投票状況と投票所の再編について	<p>お願いしたい。</p> <p>(1) 各区有権者数、各区投票率、特に難儀な作業になるが、各区年代別（青年層・18歳から30代まで、中間壮年層・40代から70代まで、高齢者80代以上それぞれ一括り）について。</p> <p>(2) 昨年の県議会議員選挙の投票率の低下と行政区別の分析を踏まえ、東区・西浜区はマイクロバスを運行させ投票率アップを試みたが、実績は。</p> <p>(3) ちなみに、2月28日投開票された本部町議会議員選挙では定数14、候補者17人、有権者数1万666人、投票率69.33%（前回74.20%）</p> <p>一概に単純比較はできないが、同規模の自治体選挙として調べてみる価値と参考になるのではと思う。そこで新たに西浜区コミュニティーセンターを追加してはどうか。</p>	町長 當山 宏
5	10 番 照屋唯和男	<p>1. パパループの使用禁止による騒音軽減を</p> <p>2. 観光振興に向けた道の駅かでの機能拡充について</p>	<p>(1) 令和3年4月に完了する見込みの第353特殊作戦群駐機場に伴い、仮駐機場パパループが使用終了することについて確認しているか。</p> <p>(2) 現在、外来機の使用を認めていないにも関わらずMH-60ヘリが常時駐機している状況はすでに知っていると思うが、その状況についての対応は。</p> <p>(3) 米軍の勝手な使用形態が見られる。今後も同様なことが起きる可能性は大きいとみるが、どのような対応策を持っているか。</p> <p>令和4年の1月以降の供用開始に向けて新しい事業者の、入居準備と既存施設の改修工事計画進捗状況を聴く。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	10 番 照屋唯和男	3. コミュニティスクール導入に向けた取り組みは	<p>(1) 学校運営協議会制度を導入することをどのように考えるか目的となるもの。</p> <p>(2) これまでの学校評議員や、学校関係者評価との違いは、具体的に学校運営協議会の役割は何か。また、想定するその構成員の選任はどのような方々を何名くらいと考えるか。</p> <p>(3) コミュニティスクールを導入することにより、子供たちの学び、保護者、地域はどのように変わると考えるか。</p> <p>(4) コミュニティスクール導入に向けて学校、保護者、地域はどのような準備を必要とするか。</p> <p>(5) コミュニティスクールを導入している学校はどれくらい県内にあるか。導入している学校からの情報収集、調査研究はされているか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
6	2 番 福地義広	<p>1. 嘉手納基地被害聞き取り調査について</p> <p>2. PFOS 等による地下水、湧水、井戸等の汚染について</p>	<p>(1) 調査の目的。</p> <p>(2) 調査結果。</p> <p>(3) 結果の評価・総括。</p> <p>① 平成 18 年度調査と比較して被害実態はどうなっているのか。</p> <p>② 「基地についてあなたはどのように思いますか。」の調査結果をみると基地返還を求める声が多く見られるが、この結果についてどう評価しているのか(別紙 1 参照)。</p> <p>③ 町の掲げる「基地問題の解決は町の最大の行政課題」の目標を達成できたといえるか。</p> <p>④ 町民は何を求めていると考えているのか。</p> <p>(4) 調査結果をどのように活用したのか。</p> <p>(5) 活用の効果はどうなっているのか。</p> <p>(6) 今後の活用計画はどうなっているのか。</p> <p>(1) 町内における汚染状況はどうなっているのか。また、別紙 2～5(沖縄県、県企業局、環境省各調査結果)以外の調査結果、例えば嘉手納町独自の調査結果があれば資料提示いただきたい。</p> <p>(2) 汚染源は特定されたのか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	2番 福地義広	<p>2. PFOS 等による地下水、湧水、井戸等の汚染について</p> <p>3. 嘉手納町中学校社会科学副読本「嘉手納町の歴史と文化」について</p> <p>4. 新型コロナウイルス感染対策について</p> <p>5. 嘉手納町の観光振興について</p>	<p>(3) 除染の見通しはどうか。</p> <p>(4) 汚染状況の町民への周知について。</p> <p>① 汚染状況の町民への公表状況。</p> <p>② 未公表であればその理由、今後の公表計画。</p> <p>③ PFOS 等汚染に関する町民の反応については「嘉手納基地被害聞き取り調査について」でも明らかになっているが、汚染を危惧する町民の声は上がっているのか。</p> <p>(1) 本副読本を作った目的は。</p> <p>(2) 活用状況は。</p> <p>(3) 町民への配布、ホームページ公開、図書館での貸出など、内容を公開する予定はあるのか。</p> <p>(1) 町内における新型コロナウイルス感染状況について。</p> <p>(2) どのような感染防止策を実施したのか。</p> <p>① 役場内。</p> <p>② 町内全体。</p> <p>(3) 感染者に対する対応。</p> <p>① 感染時。</p> <p>② 治癒後の後遺症に対して。</p> <p>(4) コロナ感染症の「情報周知の徹底(施政方針19P)」をどのように行うのか。</p> <p>(1) 嘉手納町の観光事業の基本的な観点・考え方を教えていただきたい。</p> <p>(2) 嘉手納町を訪れる観光客に何を見てもらうのか。</p> <p>(3) 集客の方法、可能性等についての見込みについてどう考えているのか。</p> <p>(4) 収益の見込み額は。</p> <p>(5) 懸念事項について。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	2番 福地義広	5. 嘉手納町の観光振興について	<p>① 爆音、排気ガス被害による観光客離れをどう防ぐか。</p> <p>② 比謝川水質のPFOS等汚染の観光客に与える被害、観光客離れの可能性についてどう考えているか。</p>	町長 當山 宏
7	3番 仲村 一	<p>1. 図書館に除菌機を</p> <p>2. 町道の街路樹の剪定を問う</p> <p>3. 遺族の手続きの窓口の一本化を</p> <p>4. 緊急通報システムを問う</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の終息が不透明の中、巣籠り生活を余儀なくされる昨今、読書をたしなむ町民も多いのではないかと推測される。県内外の多くの自治体で本の消毒機や除菌機を設置する所が多くなってきている。町民や生徒・児童の安心な読書を推進する意味でも導入すべきだと考えるが、本町の見解を伺いたい。</p> <p>屋良小学校前の通り（屋良虎地原線）は新聞やテレビ等でも取り上げられる程、町木の黒木がきれいに剪定された通りになっていた。町民の数名の方々から私の方に一度、現場を見てくれと苦情の連絡があった。町当局は現状を把握しているか。</p> <p>家族が亡くなったときに役場で行う手続きは死亡届や年金・保険・税金多岐にわたる手続きが必要になってくる。最近、多くの各自治体ではお悔やみ窓口を設置し円滑に行えるようにするところが増えてきている。本町の取り組みは。</p> <p>本町で一人暮らしの高齢者向けに、緊急事態や安否確認も兼ねて緊急通報システムを設置している世帯がある。ある方から固定電話がなく設置できないのことを伺った。せっかくいい事業があるが設置できないのはいかがなものか。見解を伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	6 番 宇榮原京一	<p>1. 町長の政治姿勢について</p> <p>2. これまで議会で質疑した案件はどうなったのか</p> <p>3. 空き家対策を強化し定住促進を</p>	<p>これまで町の発展のために様々な事業を推進し、その卓越した行政手腕は高く評価すると共に、ご尽力に敬意を表す。今日に至るまでには、はかり知れない苦労もあったことだろうと察する。</p> <p>(1) 町政運営 3 期目半ば、11 年目を迎える中、これまでの公約実現に対しての達成度合い、進捗状況、成果、課題等について伺う。</p> <p>(2) 財政運営の基本的な考え方は。</p> <p>これまでの当議会において、諸議員が一般質問の中で要望や要求等の提言した事項に対して答弁では、「取り組む」「調査研究する」「検討したい」「関係機関と協議する」「努める」などと答弁し、質疑を終了することが多々あるが、その後どのように取り組んだのか、また、どのように報告しているのか。我々議員もこの議場の公の場において提案や要望することについては、常に調査研究し、町民の声を直に聞き、必要であることを認識しているからこそ提言を行ってきた。そこでいくつか伺いたい。</p> <p>(1) 町民の家の建替時期は。</p> <p>(2) スポーツドーム北側広場の活用状況を踏まえ今後は。</p> <p>(3) 新町入口付近の看板設置の検討は。</p> <p>(4) 新町駐車場（八茶坊前）の適正管理の方針は。</p> <p>(5) 町道 48 号線、比嘉酒店近くの丁字路交差点は通学路となっており、交差する私道に一時停止の標識、ハンプ等の設置は。</p> <p>(6) 水釜護岸景観整備事業は。</p> <p>(7) 観光協会設立は。</p> <p>(8) 副読本「嘉手納町の歴史と文化」を活用した、全町民向けの資料の作成、発刊の考えは。</p> <p>住人のなくなった家は、風通しもできず、壊れた箇所は修繕もできず、庭の木々は荒れ放題になり、やがて雨漏りが始まり、ガラスは割れ、屋根に</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	6 番 宇榮原京一	凶れ	<p>穴が開くような最悪の事態となっていく。それは結果的に地域の景観を乱し、野生動物の巣になったり、倒壊や火災の心配があり、また浮浪者が住み着くとか、治安の悪化ということも考えられる。このような状況が町内にも点在するが、町当局の解決に向けた考え方を伺う。</p> <p>(1) 倒壊の危険があるというような空き家の把握はされているのか。</p> <p>(2) これまで、所有者に対して適正な管理を行うような指導、相談等は。</p> <p>(3) 空き家を活用した定住促進に関する取り組みの検討は。</p> <p>(4) 空き家等対策計画を策定し、町民が安全に、かつ、安心して暮らすことができる生活環境の確保を。</p>	町長 當山 宏
9	4 番 志喜屋孝也	1. 嘉手納町情報通信産業センターの管理を問う	<p>嘉手納町情報通信産業センターの管理と業務内容を伺う。</p> <p>(1) センターの過去2年の町民の利用状況は。</p> <p>(2) パソコン講座の町内の利用者は。年何回開催か。</p> <p>(3) 入居者の協議会の開催は。</p> <p>(4) 福祉センター2階のICTセンターの現在の入居企業は。</p> <p>(5) 建物1階の駐車場台数と契約台数、また町民が利用できる台数は。</p> <p>(6) 町民住宅側の駐車場の企業台数と町民が利用できる台数は。</p> <p>(7) 日本ペイント跡地の駐車台数と町民が利用できるのか。</p> <p>(8) 第二団地建設の際の駐車場利用に影響はないか。</p> <p>(9) ラウンジのテーブル2台は企業専用の張り紙があるが、利用料金は発生しているのか。</p> <p>(10) 建物管理で植栽の管理と草刈りは年何回か。</p> <p>(11) 公園側の植栽管理と清掃管理は同時にでき</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	4 番 志喜屋孝也	1. 嘉手納町 情報通信産 業センター の管理を問 う 2. 飲料水兼 用型耐震性 貯水槽の設 置を問う	ないか。 (12) 入居企業の一覧表と契約日、入居年数、代表 者、雇用人数と町民の雇用人数は。 (13) 利用者の近年の利用料金総額と入居企業の 支払状況は。 (14) 指定管理者の常駐職員の数は町民の雇用は。 (15) 備品の点検は年何回か。 地震等のために水道管が破損し、町内に水道水 の供給ができなくなった時、飲料水を確保でき、地 震発生直後の交通状況により給水車等の運搬給水 が困難状況時に力を発揮する。 (1) 沖縄市の公園の地下に設置しているが、町内 の設置状況とこれからの予定は。 (2) メリットとデメリットは。	町長 當山 宏
10	1 番 髙原妙子	1. 子ども医 療費の無料 化について 2. 学童保育 の拡充につ いて	次代の社会を担う子どもの健やかな育成に寄与 することを目的に子ども医療費が無料化されてい るが、本町においては現在中学 3 年生までとなっ ている。県内の子ども医療費助成の状況は、令和 2 年 9 月 1 日現在、12 市町村において子ども医療費 が高校 3 年生まで無料化となっている。本町にお いても子育て支援の一環として高校 3 年生 (18 歳) まで無料化すべきと思うが次の点について伺う。 (1) 無料化を 18 歳まで引き上げた場合の対象者 は。 (2) 引き上げによる町の医療費負担額の予測は。 (3) 県内で高校 3 年生まで引き上げている自治体 が増えている中で本町が中学 3 年生までに留め ている理由は。 水釜区域の学童を必要とする児童は嘉手納児童 館を利用しているが、西浜区域からは距離があり、 夕方児童が帰宅する際に交通事故や犯罪に巻き込 まれる恐れもある。安心して学童を利用するため に児童数の多い水釜地域に学童保育施設が必要と	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	1 番 髙原妙子	<p>2. 学童保育の拡充について</p> <p>3. 各種資格取得費助成制度について</p> <p>4. 公営住宅の保証人制度について</p>	<p>の声もある。そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 令和 3 年度の学童保育の待機児童数と令和 4 年度の予測について。</p> <p>(2) 児童数の多い水釜区域に学童保育施設の開設ができないか。</p> <p>町民が就職に有利な資格取得の助成制度が令和 2 年度より創設され若者はじめ中高年の方も希望する仕事に就職できる機会が増えるものと大いに期待されている。そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 現在までの申請件数は何件あるか。</p> <p>(2) 町民に対する同制度の周知方法について。町のホームページへの掲載や専門学校等へチラシの配布をしてはどうか。</p> <p>(3) 今後、助成できる資格をウェディングプランナーなどブライダル関連の資格にも拡大してはどうか。</p> <p>国土交通省は 2018 年 3 月「公営住宅の入居に際して保証人の確保を前提とすることから転換すべき」との通知を各自治体に出している。しかしながら保証人を不要とするかの判断は自治体に任せられ、県内で保証人を不要とする条例改正を行ったのは伊是名村のみで、動きが鈍いのが現状である。身寄りのない高齢者など、公営住宅に入居する際、保証人を確保できず入居を辞退せざるを得ない問題も今後増えることが予想される。そこで本町の状況について伺う。</p> <p>(1) これまで保証人を確保できずに公営住宅に入居できなかった件数は。</p> <p>(2) 公営住宅における長期の家賃滞納件数と強制退去、不能欠損となった件数、金額は。</p> <p>(3) 保証人を不要とする国の通知に対する町の見解は。</p> <p>(4) 保証人を家賃保証会社も選択できるようにできないか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	12 番 金城利幸	<p>1. コロナ禍の町内支援対策の経過と今後の対応動向は</p> <p>2. コロナ禍対策に積立基金の適時適性活用で臨時支援を</p> <p>3. 町立民営化の高齢者施設創設で介護困難な町民を救え</p>	<p>令和 3 年度に入っても未だ収束出口の見えないコロナ禍対策。国・県予算をはじめ町独自予算の実績と予定は。以下 3 点を伺う。</p> <p>(1) 令和 2 年の町内支援対策実績の内訳（財源含む）</p> <p>(2) 令和 3 年の町内支援対策の計画内訳（財源含む）</p> <p>(3) ポストコロナ時代に向けた産業変化のイメージと実施対応の手法内容は。</p> <p>本町の中期財政計画（令和 2 年～6 年）によると「標準財政規模」は平成 12 年度の約 32 億 5 千万円から令和元年の約 42 億 8 千万円までほぼ 30 億円から 40 億円台で、推移している。</p> <p>その一方で積立金の取崩しは平成 13 年度の 1 回だけとなっており、令和元年度でみると財政調整基金が約 61 億 5 千万円、減債基金が約 7 億 6 千万円、その他基金が約 44 億 5 千万円で積立金現在高合計では約 113 億 7 千万円となっている。</p> <p>これを県内市町村別でみると本町の「標準財政規模」と「積立金現在高」の差額は県内でも高い位置にある。</p> <p>一般的に財政調整基金は標準財政規模の 10%～20%が適性と言われているとのことから、本町もこの時期だからこそコロナ禍（災害）対策に基金の適時適性活用の臨時支援対応を提起する。</p> <p>平成 28 年 12 月定例議会で提言質問の再質問。</p> <p>平成 15 年 4 月から特別養護老人ホーム（特養）の入所条件が「要介護 3 以上」と厳しくなった。これが主因だが、一部地域で施設整備が進んだことも影響して、沖縄は待機者が 25%減ったとのこと。</p> <p>数字上は待機者が大幅に減ったが、認知症や老老介護など要介護が低くても自宅で暮らすのが難しい高齢者など行き場のない「介護難民」や家族の介護離職の増加が懸念されている。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	12 番 金城利幸	3. 町立民営化の高齢者施設創設で介護困難な町民を救え	<p>「サービス付き高齢者住宅」などへの選択肢もあるが、比較的利用料が安い「特養」に比べて利用料の格差は現実的に大きな課題と考える。</p> <p>私はこの町に住む全ての人々にとって、いつか来る老後の人生を見据えて、この現実を避けては通れない町政の重要な事業課題と考える。</p> <p>全国的にも各自治体とも戦後、初めて迎える地域課題である。これから先の10年間でも本町の暮らしの中において様々な事態が想定される。</p> <p>最も危惧されるのは、年金等の収入だけでは特養にも入れない上に特例入所にも該当しない中途半端な方々をどう救うのか極めて大きな課題である。</p> <p>この問題について當山町長に再度、現実の状況認識と将来対応策（ビジョン）を伺う。</p> <p>同時にお互いの地域の支え合いの為にも各区別の65才以上の高齢者の数と一人暮らし（独居高齢者）の数についても伺う。</p>	町長 當山 宏
12	15 番 石嶺邦雄	1. 公園にスケボーパークの設置を	<p>東京オリンピックで正式種目となり、全国的に注目が集まっている競技がスケートボード（通称スケボー）である。日本スケートボード協会によると、全国で公営と民営合わせて練習可能な場所は500か所で、15年前は全国に約30か所だったことを考えるとスポーツとして認められてきている。</p> <p>スケボーをやっている若い人が練習場所を探すことに苦労していると耳にする。学校敷地内で遊ぶと追い出され、町のいたる所で遊んでも大人に注意され、練習場整備は喫緊の課題であり、そこで伺う。</p> <p>(1) これまでに議会から、または町民からの要望でスケボーパークの設置の提案はあったか。また、これまでに検討した経緯はあるか。</p> <p>(2) 今後、公園整備の中で設置する予定の場所はあるか。</p> <p>(3) パーク整備には時間がかかると理解するが、</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	15 番 石嶺邦雄	2. 比謝川緑地自然体験センターの運用は	<p>緊急な措置として、役場の業務外の時間を活用して庁舎前の駐車場に専用ゾーンを設けて、仮設のスケボーパークの設置はできないか。</p> <p>素晴らしい施設の誕生がとても楽しみではあるが、その施設の今後の可能性も含めて伺う。</p> <p>(1) 運営は直営、指定管理どのように考えているか。</p> <p>(2) 建物施設内での飲食は可能か。また町民の家のように調理などは可能か。</p> <p>(3) 駐車場はどれくらい確保されているか。</p> <p>(4) 宿泊は可能か。</p>	町長 當山 宏
13	11 番 當山 均	1. 教育行政に関して	<p>(1) よりきめ細かな指導を行うため、各小中学校において少人数学級の実現を。</p> <p>本県では、これまで小学校 1 年生及び 2 年生で 30 人学級、小学校 3 年生から中学校 1 年生まで 35 人学級を実施してきたが、次年度からよりきめ細かな指導を行うため 35 人学級を中学校 2 年生及び 3 年生まで拡大する方針を固め、関係予算を次年度当初予算に計上し県議会今定例会に提案した。</p> <p>このような県の取り組みを踏まえ、本町における少人数学級の実施予定を問う。</p> <p>① 次年度、各小中学校における学年ごとの児童生徒数及び学年別の 1 学級定員予定数を伺う。(資料として提供を求める)</p> <p>② また、各校学年別に担任を受け持つ教員の本務教員と臨時的任用教員別の人数・割合を伺う。(資料として提供を求める)</p> <p>③ 昨年 12 月議会にて、石嶺議員から「屋良小現 1 年生及び現 5 年生の学級数を次年度拡充して欲しい」と保護者の切実な要望を踏まえた一般質問に対し、両学年について「次年度の対応について町当局と検討中であり、調査研究を進めていく」と回答しているが、次年度における当該学年の学級編成予定を問う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 當山 均	1. 教育行政 に関して	<p>(2) 特別な支援を要する児童生徒への支援充実に向け。</p> <p>① まず、幼稚園等の未就学児の就学先決定に至る時系列プロセスを伺う。</p> <p>② 「教育支援委員会」の役割、構成人数及び委員の役職を問う。</p> <p>③ これまで就学先決定にあたり、本人・保護者と教育委員会、当該学校等の意見が一致せず対応に苦慮したケースはあったか。 今後、そのような事案が生じた場合、本人・保護者に対し専門的な教育相談・支援が受けられる指針及び手続き手順等は確立されているか。</p> <p>④ 各小中学校に設置されている「特別支援教育に関する委員会（行内委員会）」の役割・業務内容とは。 各校に「特別支援教育コーディネーター」は指名・配置され、きちんと機能しているか。</p> <p>⑤ 就学にあたり、域内の幼稚園や保育所等から「子どもの成長記録や生活の様子、指導内容などあらゆる情報を記録した「(仮称)相談支援ファイル」的な物は作成されているか。あれば十分に活用されているか。</p> <p>⑥ 「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」をきちんと作成し、有効に活用されているか。</p> <p>⑦ 令和 2 年度町教育要覧において、本施策の方向性として「障がいのある子ども、その保護者が地域で切れ目なく支援が受けられるよう、福祉関連部署との連携を推進していく」(P24～25) と記されているが、今年度における具体的な連携取り組み内容、課題及び次年度の方針等を問う。</p> <p>⑧ 町立・民間学童クラブや放課後等デイサービスを利用している特別な支援を要する児童生徒・少し気になる児童生徒の場合、その施設の</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 當山 均		今月末で現貸借契約の満了期日を迎えると聞 くが、適正管理を徹底させるため「土地貸借契約 書」のどの部分をどの様に改定したのか問う。	町長 當山 宏
14	9 番 新垣貴人	1. 新型コロ ナウィルス (C O V I D 19) のワ クチン接種 事業につい て 2. 教育行政 について 3. 第三保育 所建設事業 について	(1) 事業概要と対象者は。 (2) 具体的なスケジュールは。 (3) ワクチン接種者の目標数値は。 (4) 接種後の副反応等やコロナ罹患の可能性に対 する説明をどのように行うか。 (1) ギガスクール構想の進捗状況は。 (2) 学習支援・学びの向上 ICT 活用事業の概要と 取り組みは。 (1) 事業計画の内容と具体的スケジュールは。 (2) 複合施設として建設し、児童館等の設置を提 案してきたが、その方針は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
15	14 番 田崎博美	1. 町民が亡 くなった 後、遺族等 が行う役所 手続きを 「ワンスト ップ」で 2. 無電柱化 について	(1) 現在の役所での手続きは、どのようになって いるか。 (2) おくやみガイドブックの作成はできないか。 (3) おくやみコーナーの設置はできないか。 (1) 無電柱化について国、県などの財政上の支援 策や低コスト工法の研究開発の展開を視野にい かなる施政方針を持って望まれているか。 (2) 無電柱化をスピードアップするメリットにつ いて。 (3) 無電柱化の整備手法について。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
16	16 番 仲村渠兼栄	1. 子ども議会開催の取り組みについて 2. 女性登用について	<p>近隣市町村へ子ども議会の取り組み等について調査研究を行った。</p> <p>屋良小学校、嘉手納小学校、嘉手納中学校の3校の児童生徒が「子ども議員」として嘉手納町の「まちづくり」について考え、話し合った内容を発表する取り組みである。「意見を表明する権利」を体現する場であるとともに、個人と他人との違いを尊重し認め合い、学校や学年が違う仲間と活動もできる事業である。</p> <p>また、議会と行政・教育委員会の協力で成立する事業でもある。そこで、子ども議会の協力体制等について4点伺う。</p> <p>(1) 近隣市町村の取り組みの把握は。 (2) 教育委員会と学校現場との手続きは。 (3) (2)以外の部署の関わりは。 (4) 人材育成事業として取り組む予定は。</p> <p>政府は、令和2年11月24日に2025年達成を目指す女性登用の数値目標を示した。管理職や政治家などのリーダー層を指す「指導的地位」の女性比率を3割に高める時期を「20年代の可能な限り早期に」と掲げ直す次の男女共同参画基本計画に向けて、具体的な目標を挙げた。管理職をめぐる指標は、民間企業で18%とした一方、係長級で30%を目指すとした。一方中央省庁では本省の課長級で10%、課長補佐級でも17%を掲げるにとどまった。令和3年1月17日の嘉手納町議会選挙で、嘉手納町3人目となる女性議員も誕生した。そこで3点伺う。</p> <p>(1) 町職員（会計年度任用職員含む）全体に女性職員の割合は。 (2) 管理職の割合は。 (3) 近隣市町村における(1)、(2)の把握は。 (4) 町の目標指標は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝